

今の思い

(2)年(5)組(32)番
氏名(大伴 鞠奈)

あの時のことを思い出すれることは、たくさんありすぎて全部言えないけど家に帰ったとき一階に家じゃなかったなよとか、集めたマニカ流れてたなよとか。家に一步入ったとき自分の家こんなに広かった。って思うほど何もなかった。なんか生活が自紙になったみたいものすごく嫌だったのは一番思い出せる。けど思い出せるのは悪いことばかりじゃなくて良いこともたくさんあった。友達は大丈夫だった時はものすごく安心したし、この家の人達かわれおれお、遠いとこから助けに来てくれた時はとてもうれしかった。車もバイクとも無事だったし。だけと一番うれしかったのは、カレーライスとかおんとか配給を取りに行く時、ボランティアのおいさんやおはさんか、かわいそうに、って同情やなぐさめの言葉じゃなくて、「頑張れ」とはほまじや応援の言葉をかけてくれたの、もううれしかった。自分の知らないところ、他の人達か応援していてくれるんだなと思うとうれしかったのを覚えている。

台園のとき全然冷静でいられてなくて落ちつきがなかったのを覚えている。だから今度はどんな災害か、まても冷静にまわりか見れるよう成長してあげたいなと思っている。